

# 第36回全国学生YMCA夏期ゼミナール

## テーマ：「自由と共生の間で」

2008年9月13日(土)～9月15日(月・祝日)

プレミーティング9月12日(金)～9月13日昼まで

場所：日本YMCA同盟国際青少年センター 東山荘

主催：日本YMCA同盟 全国協力

### 運営委員長からみなさんへ

今回の夏期ゼミのテーマは「自由と共生」です。去年の夏期ゼミでは「格差」をテーマに取り上げ、私達の何気ない行動が気付かぬうちに格差を作り上げていくということを学びました。今年は、それをより深く見つめていこうと思います。

私たち人類は自由な経済活動を行い、現在当たり前のように享受している高度な文明を築きあげてきました。これは紛れもない事実です。しかしながら、その一方で環境に対して様々な負荷を掛け続け、人間の間にも持てる者・持たざる者という格差を生み出し、その歪みは限界に達しようとしています。

最近では世間一般にエリートといわれる国家公務員によるタクシー居酒屋騒動等、自らの特権的地位に甘んじて本来の目的を見失っているのではないかと思えるような事件が沢山報道されています。環境問題に関していえば、中国や欧米において急増する魚需要に対応するため、成魚でない魚まで漁獲するなど水産資源の枯渇が心配されています。つい先日、地球温暖化や食糧事情など今後の地球の将来を決定づける上で重要な課題満載のG8サミットが北海道・洞爺湖で開催されましたが、それらの問題に対してG8諸国は何ら有効な手立てを示せてはいません。

今こそ一度立ち止まって振り返り、自分たちの歩む方向性についてもう一度考え直していくべきではないでしょうか。もちろん、2泊3日(3泊4日)という短い間だけで結論を出すことなど不可能です。しかしながら、何らかの方向性くらいは見つけられればと考えています。

今回は2人の講師を招き、それぞれ違った角度から新たな視点を提供して頂こうと考えています。芦名氏には一見対立しがちな科学と宗教の関連性についてグローバル/多元主義の視点から、浜田氏には子どものそれ自体が持つ権利主体性についてのワークショップを交えつつお話して頂く予定です。

夏期ゼミを契機に、既成概念や今まで常識だと考えてきたことを一度疑ってみることから、この夏新たに「生まれ変わって」みませんか？

第36回夏期ゼミナール運営委員長  
小池 聡史(中央大学 YMCA3年)

講師：芦名 定道 氏

京都大学大学院文学研究科准教授(キリスト教担当)。**宗教と科学**、日本・アジアのキリスト教と**宗教的多元性**、近代/ポスト近代とキリスト教を主要なテーマに、**科学・平和・環境問題とキリスト教との対話**に取り組む。

講師：浜田 進士 氏

聖和大学人文学部准教授。**子どもの人権ファシリテーター**。「子ども権利」「子ども支援」を軸に、バングラデシュのストリートチルドレン支援への**開発教育的なアプローチ**、また日本の**地域支援ネットワーク**の政策提案、コーディネートに力を入れている。

プレミーティング 9/12～

今年もジェンダー・ワークショップ開催します！



プレミーティング: 2008年9月12日(金) 14:00 集合～

夏期ゼミ: 9月13日(土) 14:00 集合～ 9月15日(月) 14:00 解散

場 所: 日本YMCA同盟 国際青少年センター 東山荘

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052

TEL 0550-83-1133 FAX 0550-83-1138

主 催: 日本YMCA同盟 全国協力

### 夏期ゼミ、コミッティ制度を導入!?

今年からコミッティ(夏期ゼミが楽しく行えるようにするためのさまざまな役割別グループ)制度を導入します! みなさんには、どれかひとつのコミッティを選んでもらいます。どんなコミッティがあるのかは当日までのお楽しみ。一緒に夏期ゼミを創っていきましょう。(以下、少しだけ紹介。)

アイスブレイクコミッティ 礼拝コミッティ グループダイナミクスコミッティ  
子どもとコミッティ ジェンダーコミッティ おはようコミッティ メディアコミッティなど

### 自主ゼミ発題、大募集!!

自主ゼミ発題者、大募集! あなたが普段考えていること、みんなで話し合いたいこと、なんでもOK! 何かをみんなと共有したい、発題したい人はぜひぜひご連絡ください。(以下、少しだけ紹介)

憲法9条を考えてみる 北海道と地域活性化問題 フィリピンのいま 「自由」とは何か  
パレスチナのユース文化 「ひきこもり」=「立てこもり」論 などなど。

### 第36回夏期ゼミナール運営委員

小池聡史(中大Y) 小川彩佳(中大Y) 佐々木美都(中大Y) 菅沼慎一郎(京大Y)  
松田朗克(京大Y) 村松慎也(北大Y)

#### <開催要項>

参加費: 17,000円(2泊3日、宿泊・食事、資料代込み)

プレミーティングからの参加は22,000円(3泊4日、宿泊・食事、資料代込み)

どなたでも(学Y外・社会人など)ご参加頂けます。部分参加可能です。お問い合わせ下さい。

#### 遠隔地からの学生参加者には旅費の補助があります。

「ワイズメンズクラブ国際協会東西日本区」及び「全国学生 YMCA 賛助会」より支援を頂いています。

#### 参加申込み&問い合わせ:

日本YMCA同盟 全国協力 担当:有住(ありずみ)・横山(よこやま)

TEL03-5367-6645 FAX03-5367-6641

E-mail [info@ymcajapan.org](mailto:info@ymcajapan.org) まで。またはFAXにてご連絡ください。

**申し込み〆切: 8月22日(金)必着**

# 2007年第35回夏期ゼミ 参加者感想から

何か行事に参加する時には、積極的に関わった方が楽しいに決まっている。生まれてコレまでの僕の経験はこのように、夏期ゼミに参加する前の僕に言った。そして今回このことを確認できた。

日常生活に戻っても夏期ゼミのときに感じた情熱、人との繋がりを忘れることなく、時折格差やその他の諸問題について目配りをし、自分の身近なところから、自分のできることを、ちょっとずつ実践して行こうと思います。

学生だけでなく、こどもから大先輩まで同じ空間・時間を共有できる YMCA、すばらしいですね！！

自分とは遠く離れた所の問題が私にもつながっていることに今さらながら衝撃を受けました。いつも、国際協力などを考えているつもりでしたが、『相手の立場に立ったつもり』でしかなかったことに気づかされました。

腹割って話し合える友達ができよかった。

ちょっと工夫したり、ちょっと疑ってみたり、ちょっと思いやりをもってみたり...そうやって考えるだけで、こんなにも見える世界が変わってくるのだなあ、と感じました。そして自分にもできることが本当はたくさんあることを学ぶことができました。

世界には人がたくさんいて、一人一人と話す時間はないけれど、こうして自分が出会う人たちと話したりしていたら、世界中の人たちとも出会う機会がないだけでその気になったら仲良くなれるんちゃう？と感じることができました。

寝不足で体はボロボロですが、心は皆からの刺激に満ち溢れています！

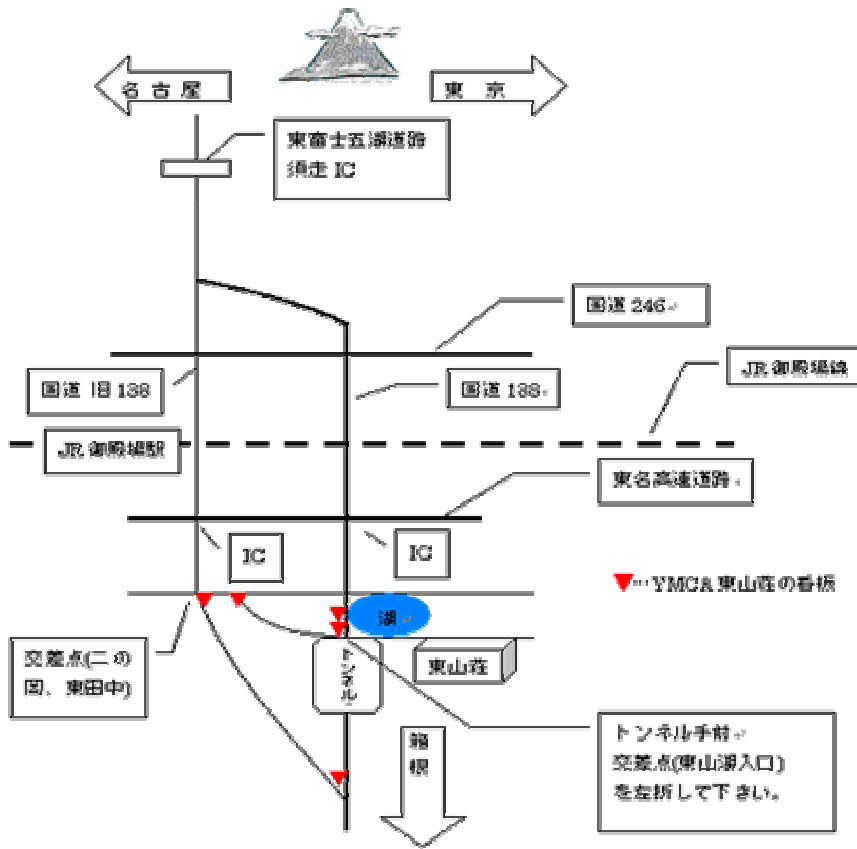
# 東山荘へのアクセス

例) <JR 東名バス(八重洲南口より)>

東京駅 御殿場インター タクシー 東山荘  
バス ¥1540                      タクシー ¥700 ~

<JR 電車>

JR 三島駅 御殿場駅 タクシー 東山荘  
電車 ¥940                      タクシー ¥1000 ~



<プログラム (プログラムは仮のものです)>

9月12日(金)	9月13日(土)	9月14日(日)	9月15日(月・祝)
<p>&lt;プレミーティング&gt; 15:00 集合・受付 16:00 開始</p> <p>プレミーティング</p>	<p>プレミーティング つづき</p> <p>&lt;夏期ゼミ&gt; 14:00 集合・受付 15:00 開会礼拝/アイスブレイク 16:30 テーマ解題 各学Y紹介 18:00 夕食 19:00 講演(浜田氏) 21:00 交流会</p>	<p>7:30 礼拝 8:00 朝食 9:00 昨日の振り返り 自主ゼミ 12:00 昼食 13:00 フリー/スポーツ 15:00 講演(芦名氏) 17:00 振り返り 18:00 夕食 19:00 全体討議 グループワーク 21:00 交流会</p>	<p>7:30 礼拝 8:00 朝食 9:00 振り返り・まとめ 分かちあい 12:00 昼食 13:00 閉会礼拝 14:00 解散</p>

スケジュールは変更の場合がございます。あらかじめご了解ください。